

# 扇精光グループ

# 企業

九州・沖縄を担うトップ群像



安部清美扇精光コンサルタンツ社長(左)と池田久美子扇精光ホールディングス社長、濱口晴樹扇精光ソリューションズ社長

## 「全社一丸で地域の発展に貢献する」

扇精光コンサルタンツと扇精光ソリューションズ、扇精光ホールディングスで構成される扇精光グループ。扇精光コンサルタンツは建設コンサルタント関連を、扇精光ソリューションズはIT情報関連事業を展開し、扇精光ホールディングスがグループ全体の経営管理や資産管理、財務、人事、総務全般を担っている。各社が独自性と相乗効果の最大化を図りながら、社会の発展に尽くしている。

道路や河川、橋梁などの設計や測量、調査解析、文化財調査などを手がける扇精光コンサルタンツは、国土強靱化計画の追い風を受けるなどして21年の業績も好調だった。夏には県内でも大雨の影響で多数の災害が発生。主要道路や高速道路、雲仙地獄などの被災地に3Dレーザースキャナーを搭載したUAV（ドローン）を投入、緊急対応要請に応え

た。また、熊本城の石垣復興に携わり、地震災害からの復興にも貢献している。同社は今後、部門間連携により約10人のドローンチームを結成し、事業の拡充・強化を



図っていくことにしている。

デジタル庁の新設に伴いDXの進展が期待されるIT業界。扇精光ソリューションズが注視するのはLGWANの進展である。都道府県や市区町村などの地方自治体のコンピュータネットワークを相互接続した広域ネットワークで、自治体ごとのカスタマイズニーズに対応できるようにヒアリングを進めている。

また、多くの企業が直面しているBPR（業務フローや情報システムなどの見直しと再構築）を、DXを通して実現するサービスを提供する「BPR DX事業部」を5月に立ち上げた。RPAやAIなどを使いながら最適なソリューションを提供していく考えだ。

扇精光ホールディングスは「コロナ禍の中、企業活動を維持できていることに感謝している。社員が心身共に健やかに能力を発揮できるように多角的な視点での環境整備にさらに力を入れていく。また、グループのブランディングやSDGsにも注力し、地域と共に発展していきたい」と話している。

### 【所在地】

長崎県長崎市田中町585番地5  
【TEL】095-839-2111  
【FAX】095-839-7766  
【URL】<http://www.ougis.co.jp>